

地理学特殊講義1CーⅡ

科目ナンバリング GGR-202
選択必修 2単位

吉野 裕

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、人文地理学的な視点でなされた研究を多数紹介します。人文地理学の研究テーマは非常に多岐にわたりますが、ここでは人間の居住空間、食文化、祭礼文化(祭礼の地域差、自然災害と祭礼)など、おもに文化地理学に関する研究をとりあげていきます。また、これらの研究がどのような視点・方法で行われたかについてもわかりやすく説明を行います。その際には、担当教員が国内で実施したフィールドワークの成果を一部活用します。

2. 授業の到達目標

- ・人文地理学(文化地理学)の研究の視点と方法を理解し、これらについて説明できる。
- ・身近な文化現象の概要について、専門用語を用いながら説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

試験の結果(80%)と受講態度(20%)をもとに、成績を評価します。

※受講態度:毎回提出するリアクションペーパーの内容をもとに評価を行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献

中川 正・森 正人・神田孝治 『文化地理学ガイダンス』 ナカニシヤ出版

5. 準備学修の内容

- ・講義の前後に、参考文献を積極的に読んでください。
- ・講義で取りあげた地域・地名を地図帳などで確認してください。
- ・専門用語の意味を地理学やその隣接分野の事典で調べてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・毎回、リアクションペーパーを配布します。このカードに感想・意見・要望などを自由に記入し、必ず提出してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、受講上の注意
- 【第2回】 ムラの地理学①ムラの民家
- 【第3回】 ムラの地理学②ムラの中の「好まれない空間」
- 【第4回】 食文化の地理学①「食の砂漠」の問題
- 【第5回】 食文化の地理学②日本の中の「食の砂漠」
- 【第6回】 食文化の地理学③食と健康問題
- 【第7回】 宗教文化の地理学①祭礼の地域差 東日本
- 【第8回】 宗教文化の地理学②祭礼の地域差 西日本
- 【第9回】 宗教文化の地理学③「祭礼の地域差」はなぜ生じるのか?
- 【第10回】 宗教文化の地理学④自然災害と祭礼 2000年の三宅島の噴火と祭礼(1)初午祭
- 【第11回】 宗教文化の地理学⑤自然災害と祭礼 2000年の三宅島の噴火と祭礼(2)富賀大祭
- 【第12回】 宗教文化の地理学⑥自然災害と伝統文化 東日本大震災と大室南部神楽の復活
- 【第13回】 宗教文化の地理学⑦自然災害と伝統文化 東日本大震災と法印神楽の継承
- 【第14回】 宗教文化の地理学⑧自然災害と伝統文化 祭礼を継承する方法
- 【第15回】 総括・試験